

昆中通信

令和3年度 令和4年3月24日(木)
NO. 12 釧路町立昆布森中学校

教 育 目 標 **校訓 拓く (英知・創造・愛郷)**
自主性に富み生き生きと生活する人間
 ☆ 学力を身につけた生徒
 ☆ 意志の強固な生徒
 ☆ 体力の充実した生徒
 ☆ 思いやりのある生徒



「令和3年度の締めくくりに」

校長 濱田 有子
 本日、令和3年度が終了しました。今年度もコロナ対応に追われた1年でした。

3月15日(火)に3年生7名が昆布森中学校を巣立ちました。コロナ禍の制約がある卒業式でしたが、保護者の皆様、在校生に見守られ、無事に卒業証書授与式を挙げることに安堵しています。卒業式の翌日16日には、公立高校の合格発表があり、全員が希望する道へ進むことができました。皆さん、おめでとうございます。

本日3月24日(木)に修了式を実施しました。コロナ禍2年目の今年度も制約があり窮屈な学校生活でしたが、子どもたちは、学習や行事、さまざまな活動や生活の中で、しっかり考え、しっかり学ぶ姿をたくさん見せてくれ、確かな成長を感じさせてくれました。子どもたち

の成長を温かく見守っていただき、本校の教育活動を支えてくださった保護者、地域の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、卒業式の式辞で卒業生に「好奇心」についての言葉を紹介しました。好奇心が湧き起こると、人はそれに対し主体的にかかわります。そして、そこには自分の意志が働きます。好奇心は夢や目標の実現に向けて取り組む原動力です。主体的に求めて得たものは確実に自分の力になります。この数年、変化の激しい時代といわれ、コロナ禍になり、ますます先が見通せない今だからこそ、子どもたちには好奇心を大事に成長してくれることを願っています。

本年度も「昆布森・知方学地区コミュニティ・スクール」もPTAも、思うような活動ができない歯がゆい1年となってしまいました。本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様、地域の方々のご協力、ご理解をいただきましたこと、そして、たくさん支えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

次年度も昆布森中学校16名の子どもたちに、変わらぬご支援・ご協力を賜いますようお願い申し上げます。令和3年度終了のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

4月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	金	辞令交付式
2	土	
3	日	
4	月	職員会議 誓いの言葉指導
5	火	職員会議
6	水	令和4年度始業式・着任式 小学校入学式 バスリーダー会議
7	木	令和4年度入学式 10:00
8	金	全体集会 バス事前指導 対面式 部活動仮入部開始
9	土	
10	日	
11	月	バス乗車指導
12	火	専門委員会 修旅① 部活動休止
13	水	学力テスト(全)
14	木	発育測定
15	金	生徒総会議案書審議 知能検査 部活動発会式
16	土	
17	日	
18	月	全校朝会(認証式)
19	火	全国学力学習状況調査 職員会議
20	水	
21	木	生徒総会 昆小リンク柵板撤去作業
22	金	第1回参観日
23	土	
24	日	
25	月	家庭訪問(1,2年)① 三者面談(3年)①
26	火	家庭訪問(1,2年)② 三者面談(3年)②
27	水	家庭訪問(1,2年)③ 三者面談(3年)③ 昆小リンク柵撤去予備日
28	木	家庭訪問(1,2年)④三者面談(3年)④
29	金	昭和の日
30	土	釧路地区中学生春季バドミントン大会

第75回卒業証書授与式



3/15(火)第75回卒業証書授与式が挙行されました。新型コロナウイルス感染症の影響で、卒業生・保護者・PTA会長・在校生・教職員で行いました。7名の卒業生には校長先生から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。



送辞には2年生の富田陸叶くんから3年生に指導を受けて心強かったこと、助けられたことなどが語られました。答辞では、小林謙心くんから、コロナ禍に入り気持ちが入ったことや3年間に実施された教育行事の思い出が散りばめられたお別れの言葉が語られました。3年生最後の学活では、たくさんの保護者に見守られ、担任の市川先生と生徒が1人ずつ3年間の思い出を語りました。さわやかな卒業式でした。

季節の風物詩(合格発表)

15日は卒業式への参加態度が大変立派でした。

16日は、3年生の受検した公立高校の合格発表の日でした。昔は、自分が受検した高校へ合格発表を見に行ったものです。今は何でもネットで完了します。各高校の合格者を



ネットで確認したところ、7名全員が受検した高等学校に合格していました。本当に合格おめでとうございます。

Sorrow at parting 惜別の日

この度の人事異動で2名の先生とお別れになります。ご紹介いたします。

工藤 辰哉教頭 釧路市立音別中学校へ
わずか2年間ですが、お世話になりました。漁業の街は2度目でしたが、美味しい昆布や魚介類を堪能させていただきました。

半面、コロナウィルス感染症に翻弄されて、地域のイベント(特にお祭)には一度も参加できませんでした。子どもたちにも、色々な意味で苦勞をかけたと思っています。もっと自由に学校生活を謳歌させてあげたかったというのが、心情です。新年度からは、更にひと工夫を凝らして子どもたちの笑顔を引き出してほしいと思います。音別から応援しています。

まだまだコロナ禍が続きそうですが、どちら様もどうかご自愛ください。ありがとうございました。

山内 圭二教諭 釧路市立大楽毛中学校へ
3年間という短い期間でした。また、コロナ禍ということもあり、いろいろな取り組みが中止になる中、それでも様々な学校行事や地域のイベントなどに参加させていただき、楽しくも居心地の良い3年間でした。

昆布森中学校で得た経験を生かし、新しい地でも頑張っていきたいと思います。3年間、ありがとうございました。

スポーツ大会～三送会



受検がひと通り終了した11日(金)三送会が行われました。

催しの前半には、ユニホックとバスケットボ



ール、後半には学年発表と先生方の寸劇が行われました。

ユニホックとは室内版のホッケーのことで、生徒同士のチーム(3つ)の対戦や生徒チーム対先生チーム(1つ)の対戦など生徒の希望で行われることになりました。校長先生も奮闘していました。

休憩を兼ねて給食を食べた後には、学年発表があり1年生は「この人は誰だ!クイズ」で3年生の物まね発表を行いました。

2年生は「昆中ハイ&ロッククイズ」と全身タイツに着替えてマツケンサンバを踊る発表を行いました。3年生は「卒業生は質問になんて答えるでしょうか?クイズ」を在校生へ向けて行いました。

先生方からは、学園の生徒に扮したコメディイの発表がありました。普段見せない先生の姿や演技を見られて、生徒の笑顔もたくさんはじけていました。

それぞれの学年と先生方が、3年生と共に楽しい思い出を作ることが出来て楽しい一日でした。

ありがとうございました!



